

1年生も92歳も挑戦！

寒い冬が過ぎたと思ったら、いきなり初夏の気候。

どうやら日本が二季制になるのはあながち笑い話でもないような気がする。。。。。

世間では何やら政治動向も慌ただしく、アメリカ発のニュースでは米中貿易戦争よりも大谷翔平の活躍が大きく報じられている。

政治的なことはあまり触れない方が良いのであろうが、ちょっと一言。東南アジア生活が長かった私としては、忖度、なんてのは当たり前の話で、ゆえにそこに関連する表向きの役職につかない、っていうのは鉄則、とっぴか常識。

東南アジアの事情とは異なり、あの方がお金欲しさではないのは誰もが周知の事実で、要すれば、悪気が無い、ことがそもそもの問題かと思う。

悪気は無い、の対処が一番難しくて厄介。ある意味、悪気は善ですらあると思える瞬間も多々ある。

さて、セルドロン。いまや三重県ではちょっとしたブームが起きている。GNNの宮本氏が主体となって余ったコンクリート、

通称、**残コン**、の存在を訴え続けてきて頂いた。残コンフェスと銘打って全国を行脚しているのは以前のここに書いたが、そもそも存在しないことになっている残コンにスポットを当て続けている宮本氏の執念が実った形。

お陰様で多くの引き合いを頂戴しているが、そろそろNETIS承認も最終段階に入っており、是非、このタイミングでなんとか承認を得たいと心より願っている。

なぜ三重県でブレイクスルーしそうなのか、

はきつと我々が土井さんが皆さんに伝えてくれるであろうから、ここでは控えさせて頂く。夜明け前、の感じである。



話はいきなり飛ぶが、以前ここでお伝えした私の第二の故郷マレーシアでは、マハティール元首相が92歳にして立候補をしているらしい。どうやら現政権を倒すのが願いだそうだが、なんやかやイチャモンを付けられて、政党ではなく個人で立候補することになりそう。今の私より40歳も年上で、大成功というより一つの国を創り上げた人がいまだにチャレンジし続けている。

一部で、**老害**、と言っ言葉も聞くが、いやいや、まだまだ彼は現役だと思っ。そして、この4月に私の娘はピカピカの一年生になる。

これから彼女にどれだけの楽しいことや試練が待ち受けていることだろうか。

まずは登下校の難関にチャレンジしなければならぬが、早々に突破することを願いつつ、さて、自分の今を見つめ直したりもしている。

藤井 成厚



セルドロンラインナップ

- 5kg 在庫限り
- 10kg
- 100kg 在庫限り
- 300kg

使用量によってサイズを選べます。

第二十二回GNN技術大会 in 四国

二〇二三年十一月のGNN東京大会で初めてセルドロンについて発表させていただいてから、約四年半……

今回の四国大会でも、セルドロンを発表させていただくことになりました。

四年前前は、「汚泥」に対して利用するセルドロンを発表しました。今回は、「残コン」に対して利用する内容でプレゼンしました。四国では、まだまだ残コンを生コンプラントが持ち帰ることが多数のようです。これからは、「残コン」に対しても生コンプラントが持ち帰るのが当たり前ではなく、現場で活用できるようなきっかけになったらと思っています。

参加者も多く百名以上の出席者がいて、数多くのご質問もいただきました。ありがとうございました。



愛媛県では、今年から製造工場が設置されセルドロン製造を開始しております。県産品の登録やリサイクル認定も受け、これから始まる四国セルドロン、ぜひご注目ください。新規案件も始まりそうです。

セルドロンフェイスブック更新中
日々セルドロン関係の情報発信しております。過去の事例やお得な情報など更新しておりますのでぜひ確認ください。

セルドロン新規用途試験報告

「乾燥状態の土に混合試験」

赤土などの粘性土は、一度水分を含んで乾燥するとカチカチの状態になってしまいます。しかし、また雨などに打たれるとすぐにぐちゃぐちゃのぬかるみになってしまふ。

その状況を改善するために、事前にセルドロンを混合しとておくことでぬかるみになりにくく、カチカチ状態にならないようにできないか試験してみました。

試料

- ①生土(現地土)
- ②生土+セルドロン40kg/m³
- ③生土+セルドロン80kg/m³
- ④生土+セルドロン120kg/m³



水を10mm添加



生土の状態ではぬかるみがすぐにできてしまうがセルドロン混合された土はぬかるみになり難い。断面を確認しても、セルドロンの添加量が多いほど、まだまだ吸水できる状態であった。

公園の林道など対策ができる可能性があった。今後もご要望頂いた疑問を試験していこうと思いますので、ぜひお問い合わせください。

